

## 「Fukuoka Art Next」今月のアート（12月）

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしのなかで身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む「Fukuoka Art Next」を推進します。

市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティストの作品を、月初めの定例会見において紹介します。

### ■ アーティストについて

#### 小島 拓朗（こじま たくろう）

1994年生まれ、福岡市在住。2016年崇城大学芸術学部美術学科洋画コース卒業、2018年佐賀大学大学院地域デザイン研究科地域デザイン専攻芸術デザインコース修了。

福岡を拠点に、ビルの屋上から見える風景や林立するビルの中の風景など、都市の風景を描くアーティスト。

### ■ 作品について



作家名 : 小島 拓朗

作品名 : untitled

制作年 : 2022年

材質技法 : 油彩、白亜地、綿布、パネル

サイズ : 45.5 × 65.2 (cm)

林立するビルの間にある屋上の風景。福岡の街の風景をベースに描きながら、看板など場所を特定するものを外したり、人を描かないことで、どこか違和感を感じさせる風景を作り出しています。街の風景をとおして、なにげない日常や日々への大切さを思い起こさせる作品です。

#### 【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：岩永、山木

TEL : 714-6054 FAX : 714-6145 e-mail : yamaki@fukuoka-art-museum.jp